

平成27年11月30日

各位

株式会社 徳
ノリックス株式会社・有限会社和公
代表取締役 鷲岡和徳

前略、今月も業務に専心いただきありがとうございます。

役目と役割と言うよく似た言葉があります。役目とは果たさねばならぬ業務であり、役割とはポジションであると私は定義します。親としての役目は子供が成人したら終わりますが、親という役割は生きている限り続きます。つまり役目という義務は果たすものであり、役割りというポジションは演じるものと言えるでしょう。

社長業も、もちろん役割ですが社内外に対して果たさなければならない義務があります。すべての企業の存在目的は利益の追求です。しかしその利益の源泉は私を含めてその会社で働く従業員の「創造性の発揮」だと考えます。社長の創造性は自社の将来の姿をしっかりと描きそれを具現化すること。経営理念（何のために私たちはこの会社で働くのか）を明確にすること。将来を見据えた意思決定を常にすることです。

中間管理職の部長・課長は部下にどうすればやる気が起きるのか、どうすれば経営目標を達成することが出来るのか。どういった顧客を開拓し、どのような新商品を作っていくのかという創造性が必要です。配達担当の方はもっと効率よく仕事をするにはどうすればいいのか、配膳の方にはもっとお客様が喜ぶ接客をするにはどうすればいいのか、洗い場の方はもっとスピードをあげて美しく洗うための方法はないだろうかなど、私どもの会社で勤務するすべての持ち場の方々に創造性が必要です。

良い会社と言うのは皆が頭を使っている会社です。マニュアルやルールが大切なことは当然です。しかしながらそのマニュアルを超えたところに利益の源があり会社はより活性化し個性化します。個性化というのは強みを絶えず深めていくことで競争に打ち勝つ手段の一つとなります。新商品の開発だけではなく、きめ細やかな営業活動、機動的な配達管理など様々な切り口があります。企業成長のポイントはここにあると考えます。

*追伸 弊社各店舗における友人家族との食事会、おせち料理などスタッフの皆様に積極的に利用いただきますようお願い致します。各種従業員割引がありますので詳細は社内新聞にて確認ください。

「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に新たな価値を創造しつづけます。」

すべては自分のために。

すべてはお客様のために。

すべては会社のために。

すべては社会のために。

来月も一緒に頑張りましょう。

草々